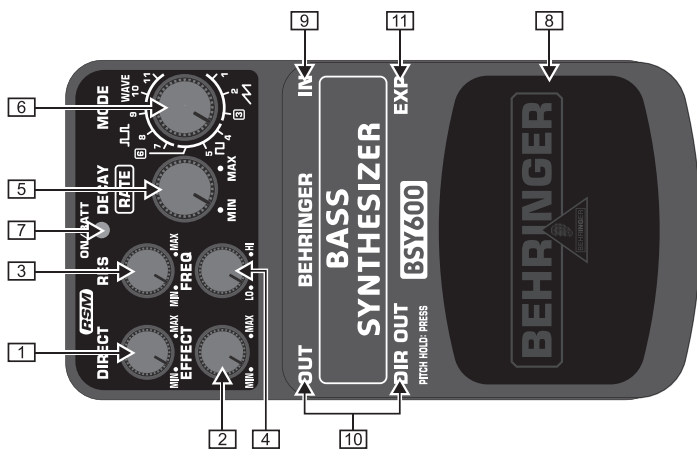


この度はペリンガー ベース シンセサイザー BSY600をお買い上げいただきありがとうございます。最高水準のこのエフェクトペダルは、フットスイッチを使用して、クラシックなアナログシンセサイザーの重厚でパワフルなサウンドを再生します。

1. コントローラー



上面図

- 1 DIRECTコントロールは、影響を受けない直接信号のレベルを調節します。
- 2 EFFECTコントロールは、シンセサイザーのエフェクト信号のレベルを調節します。
- 3 RESonanceコントロールは、ローパスフィルタの周波数ピークの強度を調節します(下記参照)。
- 4 FREQ(uency)コントロールは、高周波数をカットするローパス/オールパスフィルタを調節します。つまり、フィルタが移行する周波数帯の上限と下限を指定します。
- 5 DECAY/RATEコントロールには次の2つの機能があります。MODEスイッチの位置に基づき(下記参照)、フィルタ周波数レート: モード3および6のみ)の振幅を調節するLFO速度を調節するか、または、フィルタ周波数が移行する時間(DECAY)を設定します。ディケイ時間がMAXに設定されている場合、カットオフフィルタ周波数が固定されます。
- 6 MODE スイッチを使用して、次の4種類の波形で11種類のシンセサイザーモードの1つをダイヤルアップします。
 1. SAW(鋭いサウンドを発音する鋸歯波)
 2. SAW(モードより1オクターブ低い鋸歯波)
 3. SAW(自動フィルタ周波数シフティングの鋸歯波)
 4. SQUARE(鋸歯モードよりも柔らかいサウンドを発音する方形波)
 5. SQUARE(モード3に似ているが1オクターブ低い方形波が追加)
 6. SQUARE(自動フィルタ周波数シフティングの方形波)
 7. PULSE(鋸歯波と異なる鋭いサウンドを発音するパルス波)
 8. PULSE(深さと動きがあるオールパスフィルタのパルス波)
 9. PULSE(重厚で拡がりのあるサウンドを生むパルス幅を変調させたパルス波)
10. WAVE(入力信号はシンセサイザーのサウンドに直接変換される。弦を弾いた時にフィルタが上昇し、徐々に元に戻る。)
11. WAVE(モード10に似ているが、弦を弾いた時にフィルタが降下し、徐々に元に戻る。)
- 7 ON/BATT LEDはエフェクトが有効の時に点灯し、PITCH HOLD機能が有効の時に点滅します(下記参照)LEDはバッテリーレベルのインジケータとしても機能します。
- 8 フットスイッチを使用して、エフェクトを切り替えられます。フットスイッチを押し続けるとPITCH HOLD機能(モード1からモード9まで)が有効になり、ベースを演奏していない場合でもユニットからエフェクト信号が連続的に出力されずON/BATT LEDが点滅します)。フットスイッチを押している間にベースを演奏して、連続的に出力されるエフェクト信号をベースの直接信号に合成させることもできます。フットスイッチを放すと、この機能は無効になります。
- 9 この6.3mmモノラルフォンジャック IN入力端子に楽器ケーブルを差し込みます。
- 10 この6.3mmモノラルフォンジャック OUTとDIR OUTの2つのコネクタにより信号がアンプに送られます。未処理の入力信号 > DIR OUT)と合成信号 > OUT)を分離したい場合は両方のコネクタを使用してください。両方の信号を合成するには、OUTだけを使用してください。

[11] この 6.3 mm ステレオフォンジャック EXP(ression)コネクタを使用して、エクスプレッションペダルを接続します。それにより、フィルタ周波数 (DECAY) の動きを調節するか、またはモード3と6ではエフェクトの速度 (RATE) を調節できます。エクスプレッションペダルを使用する場合、DECAY/RATEコントロールにより最大値が指定されず、エクスプレッションペダルを完全に押した時)。

9 V の電源アダプター (別売り) を繋げる場合は、DC IN 端子に接続します。

BATTERY COMPARTMENT (バッテリーコンパートメント) は、ペダルカバーの下に設けられていません。9 V 電池 (別売り) を使用する場合、もしくは取り外す場合は、ボールペンの先端などを使ってシャフト部分を押し、ペダルカバーを外します。本体を傷つけないようお気をつけ下さい。

☞ BSY600 にはオン/オフスイッチはついていません。ケーブルを IN 端子に接続すると、BSY600 は起動します。長い間本体を使用しない場合は、電池の消耗を防ぐため、IN 端子からケーブルを抜いてください。

シリアルナンバーは、本体の裏面に記載されています。

☞ まれに、外的影響 (例えば静電気放電) によって、信号妨害や機能不全が発生し、装置の通常の動作が妨げられる場合があります。そういった場合は、アンプの音量を下げて入力端子からジャックを抜き、装置を再起動させてください。

2. 保証

最新の保証条件に関する情報は、当社ホームページ <http://www.behringer.com> をご覧下さい。

3. テクニカルデータ

IN	コネクタ	6.3 mm モノラルフォンジャック	
	インピーダンス	500 kΩ	
OUT	コネクタ	6.3 mm モノラルフォンジャック	
	インピーダンス	1 kΩ	
DIR OUT	コネクタ	6.3 mm モノラルフォンジャック	
	インピーダンス	1 kΩ	
電源供給		9 V \pm , 100 mA, 安定化	
		BEHRINGER PSU-SB	
		米国/カナダ	120 V \sim , 60 Hz
		ヨーロッパ/英国/オーストラリア	230 V \sim , 50 Hz
		中国	220 V \sim , 50 Hz
		韓国	220 V \sim , 60 Hz
		日本	100 V \sim , 50/60 Hz
電源接続		2 mm DC ジャック、ネガティブセンター	
バッテリー		9 V タイプ 6LR61	
消費電力		30 mA	
外形寸法 (高さ x 幅 x 奥行き)		約 54 mm (2 1/8") x 70 mm (2 3/4") x 123 mm (4 4/5")	
重量		約 0.33 kg (0.73 lbs)	

BEHRINGER 社は、最高の品質水準を保つ努力を常にしています。必要と思われる改良などは予告なしに行われますので、テクニカルデータおよび製品の写真が実物と多少相違する可能性があります。

4. 安全のために

水分の近くや、ヒーターなど熱気のある場所では使用しないでください。正式に認可された付属品のみを使用してください。製品はご自分では決して修理せず、特に電源コードもしくはプラグが損傷した場合には、必ず製品サービスおよびリペアの資格を有した当社の担当員にご相談ください。

テクニカルデータや製品の的外観は予告なしに変更される場合があります。各社名や出版物、ロゴ等はすべて各所有者の登録商標です。これらの使用は、BEHRINGERによる登録商標の主張も BEHRINGERと登録商標所有者との提携を意味するものでもありません。BEHRINGER社は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起した行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関しても一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。製品のディストリビューター(配給元)およびディーラー(販売業者)は、BEHRINGERの特約代理店ではなく、これらは明示・暗示を問わずあらゆる行動および表現によってBEHRINGERを拘束する権限を一切有しません。本取扱説明書に記載された情報内容は、BEHRINGER International GmbHからの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。BEHRINGERは登録商標です。ALL RIGHTS RESERVED. © 2007 BEHRINGER International GmbH, BEHRINGER International GmbH, Hanns-Martin-Schleyer-Str. 36-38, 47877 Willich-Muenchheide II, Germany, Tel. +49 2154 9206 0, Fax +49 2154 9206 4903